

科目名		産業医学実装科学実習	
科目責任者		川波 祥子 (産業医実務研修センター 教授)	
開講時期:	2年次	単位数:	4 単位
		時間数:	90分× 60 回
<p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p>教員の指導の下、具体的な予防介入や改善活動を研究的枠組みで計画、実践する。自らの研究課題を決め、文献調査を行い、関係者と連携して事前準備を行い、データを収集し、結果を討論、評価するという一連のPDCAを通じて、職域への介入や研究の手法を習得する。</p> <p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 産業医学領域で、取り組む研究課題を決めることができる。 2) 自らの研究課題に関連した文献を収集し、系統的に整理できる。 3) 自らの研究課題に関して妥当な仮説を立てることができる。 4) 実装科学の理論を理解し、研究課題に適した研究デザインを組むことができる。 5) 自らの研究課題に関して倫理委員会に申請するための書類を作成できる。 6) 研究対象となる企業等と研究実施のために企画提案し、承諾を得ることができる。 7) 研究対象となる企業等に対し、適切に説明し、結果の報告ができる。 8) 具体的な研究の進め方を関係者と協議できる。 9) 研究結果について討論し、考察することができる。 10) 教育設計の基本を理解し、健康教育、衛生教育を実施できる。 			
● 評価方法	実習参加状況50%、発表・レポート50%等で総合評価する		
● 参考文献	実習の中で必要に応じ紹介する		

● 授業内容

内容	担当教員
選択した研究課題に対し、文献収集や事前調査を行い、研究課題の妥当性や実現可能性、新規性、倫理的課題等を評価できるよう指導を行う。	川波
選択した研究課題に対して、研究計画の立案と実施、倫理的事項について具体的な指導を行い、円滑な研究推進を支援する。	川波
研究で得られた結果の解析と解釈、考察について討論、指導を行う。	川波
学会発表を通して、発表のまとめ方を含め、より高度のプレゼンテーション能力を身につける。	川波